

1年

主題名

勇気をだして

内容項目

【善悪の判断、自立、自由と責任】

教材名

「ダメ」



導入

下校のとき、あそぶやくそくをしていたら、ともだちがはしりだしてしまいました…。あなたならどうしますか。



- あぶないから、ぜったいにとめる。ともだちだから。
- じぶんもはやくかえりたいから、いっしょにはしる。
- いけないうちで、ともだちとけんかになるのいやだ。だから、だまって、いかせてしまう。でも、じぶんはいかない。

展開

(前段)

いけなかったのは、「ぼく」と「くまくん」のどちらですか。



「あやまって」といったときのやりとりをして、そのあともどんなことをはなしたのか、つづけてやってみよう。



(後段)

2人は、ほんとうは、どうすればよかったのかな。

「くまくん」



- ぷりんをたべたから。
- いつもゆずってもらってるから。
- へんじをきいてないから。
- おおきいこえでいうから。

「ぼく」



- いつもゆずってるから。
- ことわれないから。
- つよくなれないから。
- いやだといえないから。

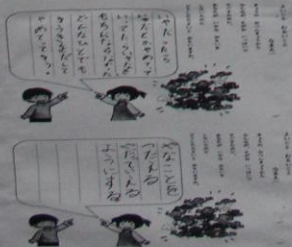
2人ともいけないうところがあった。

○おへんじをきちんときく。

○「たべちゃダメ」っていう。

終末

きょうのべんぎょうから、みんながえがおいっぱいですごくすためには、どうしたらいいですか。



- 「ダメ」ってちゃんという。
- 正しいことをかんがえる。
- きもちを ゆうきをだして、つたえる。
- まちがったら、ちゃんとあやまる。
- あいてのはなしをきく。
- あいてがどんなきもちかかんがえる。